

都市再生整備計画(第1回変更)

銚子市中心市街地区

千葉県 銚子市

平成21年3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	千葉県	市町村名	ちようし 銚子市	地区名	ちようしちゆうしんしがいちちく 銚子市中心市街地地区	面積	127 ha					
計画期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度					
					交付期間	平成	19	年度	～	平成	23	年度

目標

- 大目標 次代に拓くまちづくりを進め、賑わいのあるまちの再生を図る
- 目標1 賑わいの拠点となる公園を整備改善することにより、地域住民のコミュニティ形成の場の創出及び交流人口の拡大を図る。
- 目標2 市街地の道路を整備改善することにより、良好な都市環境、都市景観を形成し、自動車交通及び歩行者の利便性、快適性の向上を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- 当地区は、本市の中心市街地に位置し、古くから醤油醸造業などの産業とともに、水運の拠点として商業機能が集積された地区であり、また、戦後から昭和30年代にかけて行われた銚子都市計画復興土地区画整理事業により、都市基盤が整備された地区及びその周辺地区である。本市の繁華街や商店街は、地区内の飯沼観音を中心に形成され、その門前町として繁栄してきたが、近年における社会経済環境のめまぐるしい変化の中で、首都圏に位置しながらその優位性を生かされず、若年層を中心とした人口の流出や少子高齢化による人口の減少とともに経済活動が停滞しており、当地区においても中心市街地の衰退、空洞化が顕著化しつつある。
- 地区内の道路については、復興土地区画整理事業で整備し、さらに、JR銚子駅から利根川へ向かう都市計画道路銚子駅前線を銚子駅前シンボルロード事業により、また、市役所東側付近から東へ向かう本通馬場町線をマイロード事業及びふれあい商店街近代化事業として都市基盤整備を進めてきたところであるが、復興土地区画整理事業で整備した路線については、整備後、かなりの年月が経過していることから、老朽化が著しい箇所が多く見受けられる。また、地区内の都市公園についても同様に、復興土地区画整理事業で整備したJR銚子駅以北の地区は比較的バランスの良い配置となっているが、それ以外の地区について整備が進んでいない状況となっている。
- 中心市街地に賑わいを取り戻すため、平成22年に開催が内定している第65回国民体育大会の開催や新銚子大橋の完成、国道356号バイパスの整備を契機に、交流人口の拡大を図る施策として、各種スポーツ大会の誘致、親水型レクリエーション拠点の整備を進めていく必要がある。

課題

- 地区内には、平成22年に開催が内定している第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」の公開競技である高等学校野球(硬式)の会場となる銚子市野球場があるが、昭和24年に設置した野球場は、施設の改修を繰り返して現在に至っているものの、老朽化が著しいことから、国体開催に向けてその整備が喫緊の課題となっている。
- 地区内の道路については、JR銚子駅から利根川へ向かう都市計画道路銚子駅前線を銚子駅前シンボルロード事業により、また、市役所東側付近から東へ向かう本通馬場町線をマイロード事業及びふれあい商店街近代化事業として都市基盤整備を進めてきたところであるが、その他の路線については、一部狭隘な箇所があり、また、老朽化が著しい箇所も見受けられるため、自動車交通及び歩行者の利便性、快適性の向上を図る必要がある。
- 現在、千葉県と茨城県が事業主体となって銚子大橋架換事業が進められているが、完成後の新銚子大橋については、新たな観光拠点となる要素を持ち合わせていると考えられることから、景観を享受できるウォーターフロントの散策空間の拠点を整備することにより、来訪者を地区内へ誘導し、交流人口の拡大を図っていく必要がある。
- また、平成13年度から千葉県が進めている一級河川清水川河畔整備事業が平成18年度をもって完了となる予定であるが、同事業は、隣接地に地域住民が水に親しめる公園を併せて整備する計画として事業認可された経緯があることから、親水公園の整備を進めていく必要がある。
- 主要な公共施設や観光情報等を伝える案内板等の設置を求める要望が多いことから、中心市街地の拠点となる箇所に案内・誘導等のサインを整備する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

銚子市総合計画 銚子ルネッサンス2025「ひとがときめき 海がきらめき 未来輝く都市(まち)」の実現に向け、やすらぎを育むまちづくりプラン、人とまちが輝く交流づくりプラン、未来を拓く産業づくりプランを積極的に推進していくとしている。

やすらぎを育むまちづくりプランでは、自然を活用した公園、緑地、親水空間の整備、また、人とまちが輝く交流づくりプランでは、各種スポーツ大会の誘致、親水型レクリエーション拠点の整備を進めるものとしている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		従前値		目標値	
						基準年度		目標年度
野球場の稼働率	%	野球場の1年間の稼働率	野球場を改修し、活用を推進する事業を展開することにより、交流人口の拡大を図る。	30	平成17年度	40	平成23年度	
1人当たり都市公園面積	m ²	住民一人当たりの面積	住民一人当たりの公園面積の増加を図る。	2.94	平成17年度	2.99	平成23年度	
歩行者通行量	人	市道50001号線の歩行者数/9時間	歩道を整備し、良好な都市空間を形成することにより、歩行者数の増加を図る。	190	平成18年度	228	平成23年度	
主要道路交通結節点から野球場までの所要時間	分	大型車両における主要道路交通結節点から野球場までの所要時間	市街地を通過しない路線を整備することにより、野球場までの所要時間の短縮を図る。	14	平成18年度	11	平成22年度	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・賑わいの拠点となる公園を整備改善することにより、地域住民のコミュニティ形成の場の創出及び交流人口の拡大を図る。</p>	<p>【基幹事業】 公園 河岸公園整備事業 清川町第二公園整備事業 前宿町公園駐車場改良事業</p> <p>地域生活基盤施設(駐車場) 【提案事業】 地域創造支援事業 前宿町公園野球場改良事業 前宿町公園駐車場改良事業</p>
<p>・市街地の道路を整備改善することにより、良好な都市環境、都市景観を形成し、自動車交通及び歩行者の利便性、快適性の向上を図る。</p>	<p>【基幹事業】 道路 市道1006号線、60388号線、 50001号線道路改良事業 市道1007号線歩道改良事業</p> <p>地域生活基盤施設(情報板) まちなか歩き観光推進事業、案内標識整備事業</p>
<p>・</p>	
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

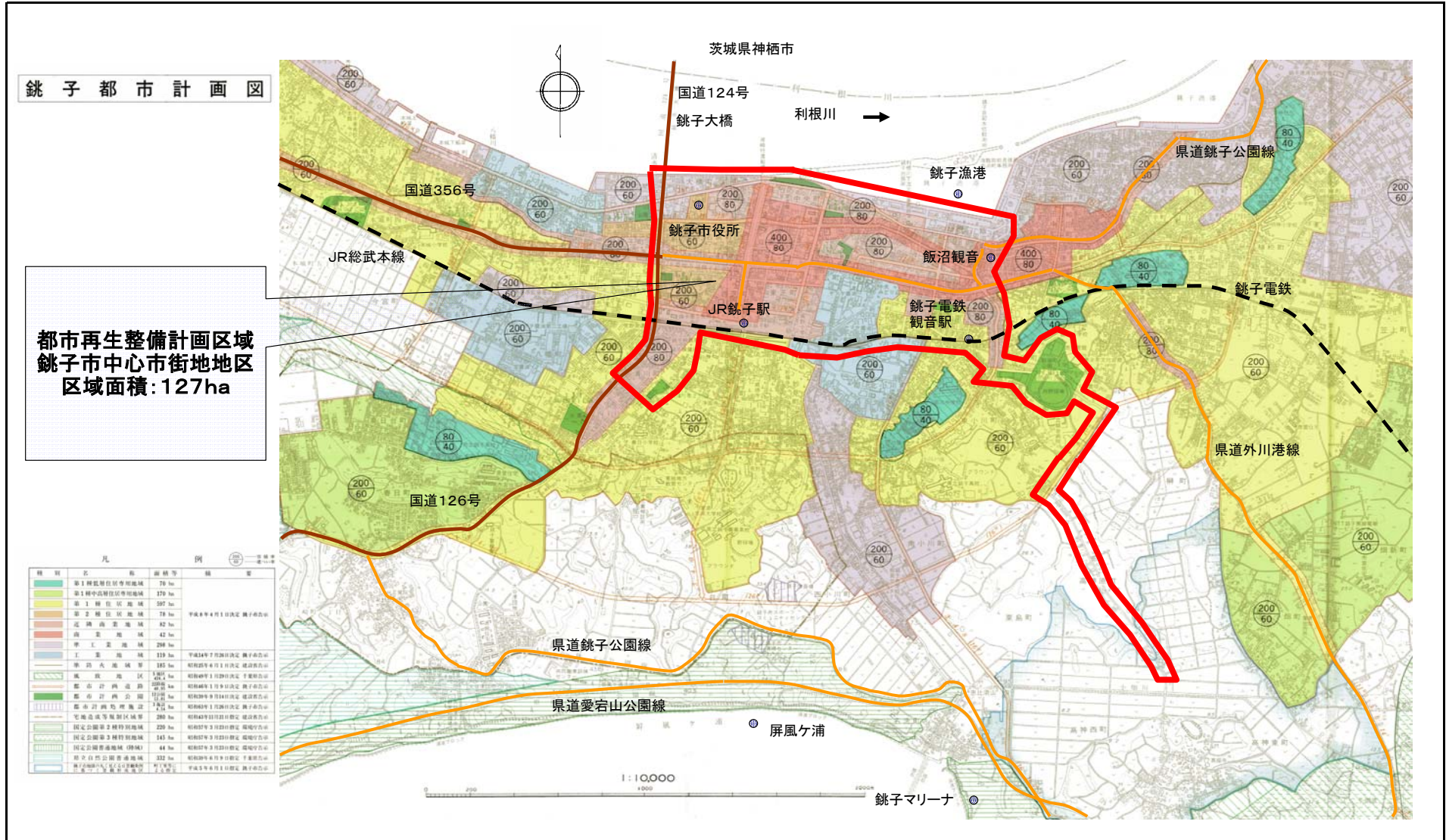
銚子市中心市街地地区(千葉県銚子市)

面積

127 ha

区域

大橋町、三軒町、唐子町、西芝町、若宮町、清川町1・2丁目、春日町、双葉町、中央町、東芝町、末広町、新生町1・2丁目、飯沼町、陣屋町、馬場町、南町、前宿町、榑町、東小川町、高神原町、小畑町



銚子市中心市街地地区(千葉県銚子市) 整備方針概要図

目標 『次代に拓くまちづくりを進め、賑わいのあるまちの再生を図る』 ①賑わいの拠点となる公園を整備改善することにより、地域住民のコミュニティ形成の場の創出及び交流人口の拡大を図る ②市街地の道路を整備改善することにより、良好な都市環境、都市景観を形成し、歩行者の利便性、快適性の向上を図る	代表的な指標	野球場の稼働率 (%)	30 (H17年度) → 40 (H23年度)
	1人当たり都市公園面積 (㎡)	2.94 (H17年度) → 2.99 (H23年度)	
	歩行者通行量 (人)	190 (H18年度) → 228 (H23年度)	

